

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和2年2月14日(金)発行 第 41 号 発行責任者:高橋 弘悦

はいつくばって 2年生ボランティア活動

13日、2年生が総合的な学習の一貫で、日頃お世話になっているふれあい館、BG体育館で、清掃のボランティア活動を行いました。自分たちで「やるべき活動」として、自主的に申し出た活動です。これぞボランティアの本当の姿です。



志願状況発表 県立高校入試

12日正午に締め切られた県立高校入試前期選抜の志願状況が発表されました。入試制度が大きく変わり、特色選抜と一般選抜に分けて発表されています。

定員の内、特色選抜の合格者を引いた人数が一般選抜の枠となりますので、倍率を読むのが難しい入試です。今後13日から17日までの間に出願先変更期間を設け、17日17時には最終倍率が確定します。

いよいよ最終段階となりました。3年生の皆さんには、これまでの自分の努力に自信を持って、落着いて最後の追い込みをして欲しいと思います。

学年末テスト終了

でも大切なこれからの過ごし方

今年度最後の定期テストが終了しました。各学年から、「とてもがんばった生徒がいる」という報告を受けています。このがんばりが一過性のものでなく、「習慣」にまで高まるといいな…と思っています。

学年末のテストが終わると、とたんに気が抜けて、せっかく身についた学習の習慣があつという間に消え失せてしまうこととなります。再び学習する身体になるためには、車のエンジンがそうであるように、次に始動するまで、また大変なエネルギーが必要となります。特に、今の時期から春休みにかけてが心配です。

今後、順次テスト結果が返されてくると思いますが、成績と共に自分の学習に対する取り組みをしっかりと反省し、気を抜くことなく次の学年につながる生活をさせたいと考えています。

学校名	学定 科員	特色 枠 人数	特色		一般(専願)		
			一次 出願	調整 出願	一次 出願	調整 出願	
会津	普通	240	24	13	—	232	—
会津	普通	200	20	24	—	170	169
会津	総合	240	22	49	47	126	—
若松	商	80	32	48	—	60	62
	情	80	32	28	—	74	73
会津	機	80	16	19	—	59	—
	電	40	8	1	—	44	—
	建	40	8	9	—	53	—
	工	40	8	3	—	49	—
喜多方	普通	160	48	22	—	112	112
	普通	80	16	10	9	55	54
喜多方	機	40	8	4	—	25	—
	電	40	8	2	—	34	—
	建	40	8	2	—	40	—
	経	40	8	4	—	34	—
猪苗代	普通	40	20	5	—	21	—
耶麻	産	40	14	2	—	21	—
	技	40	14	1	—	11	—
西会津	普通	40	20	1	—	6	—
大川	普通	80	24	17	—	70	—
川口	普通	40	8	5	—	22	—
坂下	普通	80	40	4	—	25	—
会津	農	40	8	6	—	23	—
	林	40	8	2	—	25	—
	加	40	8	8	—	19	20
田島	普通	80	32	2	—	14	—
南会津	普通	70	7	4	—	32	—
只見	普通	40	8	6	—	23	—



何をしたら、何ができるか…

自主的な取り組みで2年生がボランティア活動に取り組んでくれました。高校入試同様、現在大学入試制度も大きな変更が計画されています。この試みの根底には、「志」を持った人材を求める流れがあります。これまでのような頭でっかちの人間ではなく、「何をしてきたか」「何ができるか」「何をしようとしているのか」を明確に持った人間を育てていこうとするものです。

この意味で、2年生が行ったボランティア活動は大変意味のあることで、「このようなことをしたら人は喜ぶのではないか」「自分はこういうことができるので、この力を役立てたい」という自らの考えで取り組む活動は、今後ますます大きな意味を持ってきます。2年生の活動をきっかけに、こうした動きがどんどん出てくることを期待します。

